

令和2年度社会福祉法人甲府市社会福祉協議会事業報告

令和2年度は、新型コロナウイルスの感染が拡大し、事業執行や地域活動に多大な影響を受けましたが、基本的な感染防止対策や工夫した活動を取り入れながら、各事業に取り組みました。

こうした中、甲府市と共同で策定し、今年度が初年度となる「甲府市地域福祉推進計画」（計画期間：令和2年度～令和5年度）では、計画に掲げる「地域福祉を支える人づくり」、「人と人がつながるネットワークづくり」、「安全・安心につながる福祉情報の提供」、「地域福祉による快適なまちづくり」、「地域におけるセーフティーネットの充実」の5つの施策と、「第4章 施策の展開」の各事業の推進を図るため、地区社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、自治会連合会等の関係団体をはじめ、行政や地域包括支援センター等と連携した活動を展開してきました。

数値目標設定事業の実施状況は次のとおりです。

令和2年度地域福祉推進計画数値目標設定事業実施状況

	項 目	令和2年度 数値目標①	令和2年度 実績②	比較②-①
1	ボランティア活動機材の貸出件数	21	17	△4
2	いきいきサロンの年間延べ参加者数	49,000	32,417	△16,583
3	合同会議及び研修会等の開催回数	145	134	△11
4	ボランティア登録団体数	131	129	△2
5	ブロックだよりの発行回数	10	10	0
6	ふれあい交流フェスタ参加者数	668	事業中止	—

(令和3年3月31日現在)

1 住民主体による地域福祉活動の推進

(1) ふれあいのまちづくり事業

市内5ブロックに配置した6名のコミュニティソーシャルワーカー¹が、地区社会福祉協議会が行う住民主体の支え合いの地域づくりの支援を行うとともに、住民の福祉課題や相談に対応し、地域福祉の推進と充実に努めました。

ア 福祉のまちづくり推進事業

今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大により、地区社会福祉協議会の各種事業や活動に多大な影響を受けましたが、住民参加による地域福祉活動や小地域ネットワーク活動が、コロナ禍に配慮する中、地域の実情に即した取り組みが推進されるよう、情報提供や助言等の支援を行いました。

¹ コミュニティソーシャルワーカー（CSW）は、制度の狭間などの個別の課題に対応し、個別の課題を地域の課題として捉え、地域住民や関係機関とともに課題解決に向けて取り組みます。

(ア) 住民参加による地域福祉活動

① 地区社会福祉協議会事業への支援

地区社会福祉協議会が主体となって取り組む住民参加による地域福祉活動は、年度当初、31地区43事業が計画されましたが、「計画どおり実施」が15事業、「代替事業での実施」が9事業、「中止」が19事業となりました。

コロナ禍における工夫した事業や代替事業での実施、また、止む無く中止に至った事業もあり、地域福祉活動に大きな影響を受けました。

② ブロック会議への支援

ブロック会議幹事地区打合せ会を開催したところ、今年度のブロック会議は中止とし、代替えとして「地区社会福祉協議会における組織間連携」をテーマに、各地区社協へアンケート調査を行うこととし、実施しました。

・ブロック会議幹事地区打ち合わせ会

日 時 令和2年8月4日（火）午後1時30分

場 所 中央公民館 多目的室

内 容 令和2年度ブロック会議の議題及び今後のスケジュールについて

・ブロック会議の代替えによるアンケートの実施

テーマ 「地区社会福祉協議会における組織間連携」に関するアンケート

趣 旨 新型コロナウイルス感染拡大により、地域福祉活動に制限が出ている中、この期間を本格的な活動再開への準備期間と捉え、地区社会福祉協議会は、各種団体により構成されたネットワーク組織であることの原点に立ち返り、今後の地域福祉活動の推進に向けた課題を検討するためアンケートを実施しました。

③ 福祉人材の育成

福祉推進員全体研修会を計画しましたが、今年度の研修会は中止とし、コミュニティソーシャルワーカーが、地区で実施される福祉推進員研修会等において、地域福祉への理解や意識向上に努めました。

また、福祉推進員地区代表者会議は、次のとおり実施しました。

・福祉推進員地区代表者会議

日 時 令和2年10月28日（水）午後2時

場 所 甲府市総合市民会館3階大会議室

内 容 1 大国地区上小河原町自治会による事例発表
2 第14期福祉推進員の推薦依頼等の説明

(イ) 小地域ネットワーク活動

年度当初、31地区55事業が計画されましたが、「計画どおり実施」が33事業、「代替事業での実施」が8事業、「中止」が14事業となりました。

コロナ禍により、合同会議や福祉推進委員会などの開催が制限されましたが、市社協だより「まごころ」やコミュニティソーシャルワーカー発行の「ブロックふれす」などで、「ゆるやかな見守り」や「感染拡大防止に配慮した活動」などについて情報提供等を行い、各地区において工夫した取組が行われましたが、小地域ネットワーク活動もコロナによる影響を大きく受けました。

なお、職員が参加した地区社協が主催する合同会議や研修会等の開催数は、次のとおりです。

中央ブロック	20回
東ブロック	28回
西ブロック	13回
南ブロック	53回
北ブロック	20回
合計	134回

イ ふれあい福祉センター事業

心配ごと相談室の運営とコミュニティソーシャルワーカーによる相談を通じて、市民の日常生活における悩みごとについて相談対応を行いました。

(ア) 心配ごと相談室の運営

民生委員・児童委員、保健師、有識者等6名の相談員が輪番制により相談業務を行い、解決が困難な相談については、他の専門機関等と連携を図り、問題解決に向けた支援を行いました。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、面談による相談は一時中止し、電話相談のみとしました。

○心配ごと相談室の開設状況

開設日時 月～金曜日 午後1時～4時

開設日数 243日

相談者数 479名（昨年度比61名増）

相談件数 518件（昨年度比27件増）

相談分野 精神保健問題131件 苦情問題62件 高齢者福祉問題34件
家族問題32件 財産問題32件 その他

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から電話相談のみの期間

4月16日～7月31日、8月20日～令和3年3月31日

○心配ごと相談員連絡会及び研修会の開催

相談業務の適正を期するために、相談事例の研究や情報交換等を行う連絡会、研修会により、相談業務の向上に努めました。

・連絡会

日 時 毎月第3木曜日 午前10時

場 所 男女共同参画センター

・研修会

日 時 令和3年1月21日（木）午前10時
場 所 男女共同参画センター
講 師 株式会社ジットセレモニー 金子 陽一 氏
演 題 「葬儀やお墓に関する基本知識について」

○心配ごと相談室の広報

甲府市広報や市社協ホームページに掲載するとともに、民生委員・児童委員や福祉推進員等にチラシを配付し、広報活動を行いました。

(イ) コミュニティソーシャルワーカーの相談対応については、コロナ禍の影響で生計維持が困難になった世帯や近隣とのトラブルを抱えた世帯等からの相談など、6件の個別相談に応じ、市生活福祉課や地域包括支援センター等の関係機関に繋げ、解決に向け取り組みました。

ウ いきいきサロン事業

新型コロナウイルス感染に係る政府の緊急事態宣言発令に伴い、サロン活動を一時自粛していただきましたが、緊急事態宣言解除に伴い、「通いの場を開催するための留意点」（厚生労働省）等のリーフレットを活用して、徐々に活動を再開していただくよう周知しました。

いきいきサロンの設立支援については、設立を検討している自治会に対して説明を行い、5か所のサロンが設立されました。既存サロンの運営支援については、サロン担当者とコミュニティソーシャルワーカーが連携し、活動状況や課題の把握に努め、課題解決策の提案等を行いました。また、「みずほ教育福祉財団の老後を豊かにするボランティア活動資金」の申請や、甲府市に提出する各種書類の作成支援等を行いました。

サロン運営者等の担い手の養成については「すこやか地域サポーター養成講座」や「すこやか地域サポーター養成講座フォローアップ研修」を開催し、運営に役立つ技術・知識の習得等のスキルアップに努めました。

また、「いきいきサロン活動写真展」を開催し、既存サロンの活動内容の紹介やサロン関係者に役立つ情報を発信するとともに、新規設立につながる情報発信にも努めました。

①新規設立数	5サロン（前年度比 5件減）
②活動数	144サロン（前年度比 1件減）
③参加者数（延べ人数）	32,417名（前年度比 13,322名減）
④みずほ教育福祉財団助成決定数	5サロン
⑤すこやか地域サポーター養成講座受講修了者	22名
前期：貢川・相川福祉センター	7名
後期：玉諸・相川・相生福祉センター	15名
⑥サロン訪問数	40か所

- ・甲府市いきいきサロン活動写真展

日 時 令和3年1月12日（火）～1月15日（金）午前9時～午後5時

場 所 甲府市役所本庁舎1階市民活動室

来場者数 224名

- ・すこやか地域サポーター養成講座フォローアップ研修

日 時 令和3年3月19日（金）午前10時

場 所 甲府市南公民館1階大ホールほか

受講者数 52名

エ 虐待防止啓発事業

高齢者虐待防止をテーマとした市全域を対象とした啓発研修会を予定していましたが中止とし、研修会の代替えとして、各地区での啓発活動に切り替えることとし、コロナ禍で各種会議の開催が減少する中、地域包括支援センターと連携しながら、17地区の福祉推進員研修会等で、新たに作成した「高齢者虐待防止啓発のためのチラシ」を活用した啓発活動を行いました。

（2） 配食サービス事業

ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯で、病気や障がい等によって食事づくりが困難な方を対象に、声かけ・見守り・安否確認を兼ねて、栄養バランスの摂れた配食を行うとともに、季節感を味わえる副食の提供や、工夫を凝らしたメッセージカードの配付を行いました。

さらに、配食ボランティア活動地区における課題や事例を把握するためのアンケート調査を実施し、結果をフィードバックするとともに、コミュニティソーシャルワーカーが、地区単位で開催される配食ボランティア交流会等へ参加する中で、意見交換や課題解決に向けた調整等を行いました。

- ・ボランティア配食数（14地区）10,610食（前年度比 67食減）
- ・業者配食数 19,944食（前年度比1,091食減）
- ・職員配食数 522食（前年度比 542食減）
- ・地区配食ボランティア交流会等CSW参加状況 2地区、合計3回

（3） 生活支援体制整備事業

日常生活上の支援が必要な高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられるように、地域の現状や課題、解決策等について話し合う場（協議体）をつくり、高齢者の日常生活上の支援や社会参加の促進などを目指した「住民主体の支え合いの地域づくり」を進めています。

生活支援コーディネーター（CSW兼務）が、地区社会福祉協議会や民生委員児童委員協議会、自治会連合会等の各種団体と連携し、社会資源の把握、サービスや活動の創出、関係者間のネットワークの構築に取り組むとともに、甲府市が協議体を設置している地区では、協議体の運営支援等に努めました。

○協議体設置地区数 10地区

○社会資源の把握件数

中央ブロック 1件（個人1件）
東ブロック 1件（グループ1件）
西ブロック 3件（個人1件、地域活動1件、その他1件）
南ブロック 2件（地域活動1件、その他1件）
北ブロック 2件（個人1件、地域活動1件）
市内全域 1件（その他1件）
合計 10件

○生活支援体制整備事業に関わる会議の開催及び参加状況

ブロック	回数	地区別回数
中央	46	富士川：9、春日：9、相生：8、新紺屋：1、朝日：17 その他：2
東	17	琢美：3、東：3、里垣：2、玉諸：5、その他：4
西	27	穴切：15、貢川：1、石田：4、池田：3、新田：2 その他：2
南	92	伊勢：20、湯田：1、国母：6、大国：15、山城：6 大里：2、住吉：23、中道：3、上九一色：10、その他：6
北	23	北新：2、相川：6、千塚：9、羽黒：2、宮本：1、その他：3
合計	205	

※単位自治会での会議やサロン訪問を含む。

※その他については、地区単位での開催ではない会議や打ち合わせ等の回数。

（４） 甲府市笑顔ふれあい訪問サポート事業

高齢者が自分らしく自立した日常生活が続けられるよう、支え合いと助け合いによって、多様な生活支援サービスを提供する「甲府市笑顔ふれあい訪問サポート事業」（訪問型サービスB）を1月に甲府市から受託し、令和3年度からの事業開始に向け、甲府市と協議を重ねながら準備を進めました。

また、生活支援の担い手となる「生活支援サポーター」の養成を行い、20地区で40名が生活支援サポーターに登録しました。

さらに、新たに「生活支援サポーター手帳」や各種様式を作成し、事業開始に向けた「笑顔ふれあい訪問サポート事業事前説明会」を開催しました。

・先進地への視察

第1回目

視察日 令和2年10月20日（火）

視察先 松戸市役所及び松戸市社会福祉協議会
越谷市役所及び越谷市社会福祉協議会

第2回目

視察日 令和2年10月23日（金）

視察先 八王子市役所

・生活支援サポーターフォローアップ研修

日 時 令和3年1月16日（土）、1月23日（土）午前9時20分

会 場 甲府市総合市民会館3階大会議室

講 師 山梨県介護福祉士会 坂本雅幸 氏

内 容 「笑顔ふれあい訪問サポート事業概要」、「コミュニケーション技術」、「訪問のマナー」、「認知症の理解と対応」、「リスクマネジメントと緊急時対応」、「感染防止対策について」、「生活支援の基本」、「生活支援について考える ～掃除・洗濯編～」、「生活支援について考える ～調理編、その他～」

受講者 28名（修了者22名）

・生活支援サポーター養成講座

日 時 令和3年3月9日（火）、3月12日（金）午前9時

会 場 山梨県男女共同参画推進センター（ぴゅあ総合）2階中研修室

講 師 山梨県介護福祉士会 坂本雅幸 氏、青柳久美 氏

内 容 「笑顔ふれあい訪問サポート事業概要」、「高齢者の基礎知識」、「高齢者との接し方・認知症の理解や対応」、「感染防止対策について」、「訪問マナー」、「生活支援の基本」、「緊急時の対応」

受講者 22名（修了者21名）

・笑顔ふれあい訪問サポート事業事前説明会

日 時 令和3年3月25日（木）午前9時30分

会 場 甲府市総合市民会館3階大会議室

内 容 「支援活動の流れについて」、「活動上の留意点について」、「生活支援サポーターへの配付品について」

出席者 31名

2 支え合いのネットワークと協働体制の構築

(1) ボランティア活動の推進

ア ボランティア育成啓発事業

(ア) 福祉ボランティア活動実践校への支援

平成30年度から3年間で甲府市立全ての小・中・高等学校を実践校に指定し、学校と地域が協働して行う福祉教育やボランティア活動の支援を行いました。

・令和2年度福祉ボランティア活動実践校事業

今年度指定校13校

助成金額 520,000円（1校につき40,000円）

(イ) ボランティア活動の啓発と広報

市民にボランティア情報を提供するため、全戸配付の「甲府市ボランティアだより」（こうふ社協だよりとの合併号）を発行するとともに、ボランティアニュースを年3回発行し、市内各関係機関や福祉施設、社協法人会員等に配付しました。

さらにSNS（フェイスブック）によるリアルタイムの情報発信や社協ホームページ、ボランティアボード、甲府市広報等を活用したボランティア関連の情報提供を行いました。

(ウ) ボランティアの養成

・災害ボランティア学習会

災害ボランティアや災害ボランティアセンターの協力員の養成を目的に開催する講座です。

今年度は、令和元年10月の台風災害に伴い、実際に災害ボランティアセンターを運営した長野市社会福祉協議会の職員や災害ボランティアセンターにおける感染症対策を取りまとめた山梨県社会福祉協議会の職員を講師に迎え、災害ボランティアセンターの運営と課題、感染症対策等について学びました。

開催日・場所・参加者

令和2年10月30日（金）、11月6日（金）、15日（日）

※11月15日は運営訓練

甲府市中央公民館2階大ホール及び甲府市総合市民会館格技場及び
周辺駐車場

学習会参加者 延べ80名 訓練参加者42名

・手話学習会

聴覚障がいや聴覚障がい者への理解を深めるとともに手話でコミュニケーションを行うことの楽しさを学ぶための学習会を開催しました。

開催日・場所・参加者

令和3年2月17日（水）、22日（月）、

3月4日（木）、11日（木） 全4回

甲府市中央公民館 2階大ホール 5名

※昨年度の学習会は新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、途中で中止としたことから、昨年度の参加者に意向を確認し人数を絞り、感染症対策を行った上で開催しました。

・ちょぼらキッズ養成講座

ボランティア活動への参加につながるような基本的な知識を身につけ、地域

で活躍できる子どものボランティアの養成を目的に夏休みに開催している講座ですが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、学校が臨時休校となり、夏休みが短縮されたこと、また、ボランティア活動を行う施設の受入が難しいことなどから、今年度は中止としました。

・傾聴ボランティア養成講座

傾聴ボランティアを始めたい人だけではなく、様々なボランティア活動の対人関係で傾聴の技法を活かしたい人が円滑に活動が実践できることを目的に開催している講座ですが、コロナ禍では対人距離を保つことが難しいため今年度は中止としました。

(エ) 第4回ふれあい交流フェスタ

市内の中・高・大学生と障がい児（者）また、ボランティア団体などが集い、体験ブースや舞台発表などを通じて交流を図ることで、相互の理解を深め合い、障がいの有無にとらわれないユニバーサルデザインの心を養うことを目的として開催する事業ですが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、参加者に高齢者や障がい者など比較的感染リスクの高い方が多いことや、学校の臨時休校等により学生ボランティアの参加が望めないこと、また、大勢の参加者によるイベント開催は自粛が望ましい状況等から、夏期の開催予定を秋以降に延期の後、中止することとしました。

(オ) ボランティアウィーク

ボランティア活動への理解と関心を深めるとともに、新たなボランティアの発掘を目的に、市内のボランティア団体の活動を広く紹介する事業ですが、今年度はボランティア団体がコロナ禍において十分に活動できていない状況、会場確保が難しいなどの状況から中止としました。

イ ボランティア活動協働推進事業

(ア) 地域ぐるみボランティア活動の推進

地区社会福祉協議会が主体となり、学校やその他の地区関係団体が連携し、地域ぐるみで福祉のこころを学ぶ福祉教育が実践できるよう支援を行っています。

今年度は2地区社協を指定しました。

指定地区社協 朝日地区社会福祉協議会

貢川地区社会福祉協議会

助成金額 200,000円（1地区につき100,000円）

(イ) 生活グッズアプリケーション及びフードアプリケーションプラスの実施

各家庭や事業所等で余った食品等を寄付していただき、子ども支援や生活支援を行っているNPO法人などを通じて必要な家庭及び団体等で活用していただ

く事業です。

今年度は通常の食品の募集にとどまらず、生活用品を対象にした「生活グッズアプリケーション」を1回、食品と生活用品の両方を対象とした「フードアプリケーションプラス」を3回実施しました。

- ・生活グッズアプリケーション
期 間 令和2年5月7日（木）～29日（金）
集荷量 生活用品1,913品
- ・フードアプリケーションプラス 夏 期
期 間 令和2年7月20日（月）～8月21日（金）
集荷量 食品461kg 生活用品3,813品
- ・フードアプリケーションプラス 冬 期
期 間 令和2年11月24日（火）～12月18日（金）
集荷量 食品1,930kg 生活用品2,044品
- ・フードアプリケーションプラス 春 期
期 間 令和3年3月1日（月）～19日（金）
集荷量 食品657kg 生活用品2,429品

(ウ) 甲府市災害ボランティアセンター運営訓練

甲府市と広域行政事務組合を構成する周辺市町の社協職員及び災害ボランティア協力者、甲府青年会議所などの協力を得て、災害時に甲府市社会福祉協議会が運営する災害ボランティアセンターの運営訓練を実施しました。

今年度の訓練では、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、感染症対策も訓練項目に加えて実施し、運営の流れを確認するとともに現状での課題の抽出を行いました。

実施日 令和2年11月15日（日）

場 所 甲府市総合市民会館格技場及び周辺駐車場

参加者 42名

(エ) ボランティア活動への支援

- ・団体及び個人ボランティアの登録・調整

ボランティア活動に関する登録や調整等の相談対応やボランティア活動保険業務等を実施しました。

また、ボランティア活動を希望する個人が事前に登録を行い、活動を紹介するボランティア人材登録制度について検討しました。

・相談・登録・斡旋の状況

	活動者	受入者	その他	計
ボランティア相談	5	3	3 3	4 1

ボランティア登録	福祉	子どもの健全育成	文化・スポーツ	災害	地域	環境	人権	保健・医療	その他	計
団体	1	0	0	1	1	2	0	0	0	5
個人	8	0	3	0	1	0	0	1	1	1 4

ボランティア斡旋	施設	サロン	地区社協	その他	不成立	計
単発	1	2 4	1	1	7	2 7
継続	0	0	0	0	0	0

- ・相談…ボランティア活動をしたい人・してほしい人（ニーズ）、その他ボランティアに関する相談件数
- ・登録…個人・団体のボランティアが、ボランティアセンターに登録した件数
- ・斡旋…ボランティア活動を希望する個人及び施設等には紹介、ボランティア活動をしてほしい個人及び施設等に斡旋した件数の合計
- ・その他…短期終結ボランティア件数

・ボランティア保険の加入促進

ボランティア活動が安心して行えるよう、ボランティア活動中の事故に対応する保険への加入促進を図りました。

ボランティア活動保険加入件数 5 2 件

内訳 基本プラン 3 5 件

天災・地震補償プラン 1 7 件

ボランティア行事保険加入件数 1 4 件

送迎サービス補償 1 2 件

福祉サービス総合補償 1 件

・登録団体等への支援

○甲府市ボランティア団体連絡協議会

甲府市を拠点に活動するボランティアグループや団体が加入する甲府市ボランティア団体連絡協議会の事務局を担任し、各種会議の準備等、協議会の活動に対する支援を行いました。

定期総会 令和2年5月 書面議決

正副会長会議 令和2年9月8日（火）、令和3年2月15日（月）

ボランティアビューロー

拡大役員会 平成2年4月 書面議決

令和2年7月1日（水） ボランティアビューロー

加入団体数 2 7 団体

・ボランティア活動資材や活動場所の貸出

高齢者疑似体験セットや車椅子、放送機器等の貸出や活動場所としてボランティアビューローを貸出し、体験学習やボランティア活動への支援を行いました。

高齢者や障がい者等のための貸出	・ 車椅子 5 6 件
ボランティア活動や学習支援のための貸出	・ 車椅子 5 件（1 6 台） ・ 高齢者疑似体験セット 7 件（2 5 セット） ・ 白い杖 3 件（2 5 本） ・ アイマスク 2 件（3 0 枚） ・ マイク・アンプ 2 7 件 ・ プロジェクター 3 4 件 ・ スクリーン 2 7 件 ・ 延長コード 4 1 件 ・ DVDプレイヤー 1 件 ・ パソコン 3 件 ・ ホワイトボード 2 件

・ ボランティアビューロー利用件数 1 7 8 件

(オ) 甲府市協働のまちづくり推進行動計画の共同実施

甲府市協働支援センターと合同のボランティア相談の実施

開催日 令和3年2月17日（水）

場 所 玉諸福祉センター、貢川福祉センター

内 容 ボランティア相談やアンケートの実施

(カ) その他の活動

古切手や牛乳パック、不要になった入れ歯等を回収し、リサイクル活動に協力しました。

(2) 赤い羽根共同募金運動の推進

山梨県共同募金会甲府市支会事務局として、自治会連合会、民生委員児童委員協議会、地区社会福祉協議会等の各種団体代表者で構成される委員会で、赤い羽根共同募金運動について協議し、実施しました。

また、地区社会福祉協議会や施設、団体等からの前年度申請に基づいて、山梨県共同募金会から次の様な配分を受けました。

さらに、前年度に引き続き、赤い羽根共同募金「募金百貨店プロジェクト」を、次のとおり実施しました。

ア 山梨県共同募金会甲府市支会

(ア) 監査会

令和2年6月8日(月) 午前10時

男女共同参画センター

(イ) 正副支会長会議

令和2年6月8日(月) 午後1時30分

男女共同参画センター

令和2年9月7日(月) 午後1時30分

男女共同参画センター

(ウ) 委員会

令和2年9月17日(木) 午前10時

甲府市南公民館 大ホール

※通常6月に開催している委員会は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い書面による議案の議決とし、9月に関しては感染症対策を行う中で開催しました。

イ 募金実績(総額: 18,647,897 円)

【内訳】

家庭募金	7,290,038 円
大口・事業所募金	7,928,586 円
職場募金	1,836,239 円
特殊募金	793,218 円
街頭募金	22,272 円
自動販売機募金	656,644 円
歳末たすけあい募金	120,900 円

ウ 配分額(総額: 6,064,074 円)

(ア) 地域社会福祉事業 1,838,000 円

- ・ 広報啓発事業……社協だよりの発行等
- ・ 高齢者福祉事業……各地区敬老会開催に係る助成等
- ・ 福祉団体支援事業…各種福祉団体への助成
- ・ 笑顔ふれあい訪問サポート事業周知チラシ作成事業
- ・ 社協のあらまし発行事業
- ・ ボランティアニュース発行事業

(イ) あったかサービス事業 850,000 円

- ・ 春日地区……ふれあいの集いに係る助成
- ・ 新紺屋地区…ふれあい交流グラウンドゴルフ大会に係る助成
- ・ 琢美地区……高齢者のつどいに係る助成
- ・ 里垣地区……高齢者ふれあい事業に係る助成
- ・ 穴切地区……高齢者ふれあい食事会に係る助成

- ・ 石田地区……ひとり暮らしの高齢者及び在宅介護者
ふれあいの集いに係る助成
- ・ 国母地区……福祉ふれあいの集いに係る助成
- ・ 大国地区……ひとり暮らしの高齢者及び障害者等の介護者の
慰安会に係る助成
- ・ 山城地区……高齢者ふれあい事業に係る助成
- ・ 相川地区……コロナ対策高齢者マスク配付事業に係る助成
- ・ 羽黒地区……世代間交流事業に係る助成
- ・ 市社協……配食サービス事業に係る経費
サロンへの貸出し及び訪問指導事業
サロン活動支援事業
地域ボランティアによる訪問サロン事業

(ウ) 安心・安全なまちづくり事業 280,250 円

- ・ 災害ボランティアセンターの備品整備及び養成事業

(エ) みんなで地域を良くする事業 1,095,824 円

- ・ 富士川地区……日帰りバスツアーに係る助成
- ・ 相生地区……朝市と寄席に係る助成
- ・ 東地区……ウォーキング大会に係る助成
- ・ 伊勢地区……三世代交流ふれあい広場・健康教室に係る助成
- ・ 湯田地区……高齢者食品提供事業に係る助成
- ・ 住吉地区……ウォーキング大会開催事業に係る助成
- ・ 中道地区……福祉グラウンドゴルフ交流会に係る助成
- ・ 上九一色地区…古関・梯地区親睦グラウンドゴルフ大会に係る助成
- ・ 北新地区……健康と福祉を考える会に係る助成
- ・ 千塚地区……健康ウォークに係る助成
- ・ 市社協……小地域ネットワーク活動推進事業
福祉のまちづくり推進事業
子育て応援事業「ようふくりレー」
地域住民へのDVD及び血圧計の貸出し事業
フードアプリケーションプラス

(オ) ボランティア広報事業 130,000 円

- ・ 「ボランティア活動普及協力校・福祉実践校活動集」作成

(カ) 地域福祉活動事業 1,560,000 円

- ・ 甲府市社会福祉大会事業
- ・ 地域福祉啓発事業
- ・ 社協会員チラシ作成事業

- ・ 虐待防止研修会事業
- ・ 福祉推進員研修会等事業
- ・ 心配ごと相談事業
- ・ 地区社協だよりの発行に係る助成
- ・ 成年後見制度活用促進事業

(キ) 小地域福祉活動事業 250,000 円

- ・ 甲運地区……一人暮らしの高齢者へのプレゼント配付に係る助成
- ・ 貢川地区……年末友愛訪問に係る助成
- ・ 大里地区……慶祝品配付に係る助成
- ・ 玉諸地区……災害用ビブス整備事業に係る助成

(ク) 地域福祉活動団体推進事業 60,000 円

- ・ 民生委員児童委員全体研修会に係る助成

エ 募金百貨店プロジェクト

- ・ (株) いちやまマート

令和2年7月1日(水)～8月31日(月)

アサヒ飲料の対象商品1本につき2円の寄付

募金額 55,486円

- ・ (株) PRINKS

令和2年3月1日(日)～令和3年1月31日(日)

レジ用ロール紙1巻につき1円の寄付

募金額 4,200円

3 権利擁護体制の整備

(1)成年後見制度に関する事業

甲府市から成年後見制度中核機関を引き続き受託し、成年後見制度に関する事業の更なる推進を図りました。

ア 相談業務

- ・ 成年後見制度に関する総合相談 104件
- ・ 成年後見制度申立て支援 1件

【類型内容】

後見類型 1件

イ 市民後見人養成研修業務

(ア)実践研修

- ・ 修了者 5名
- ・ 講座 全6回

	日 程	内 容
第1回	7月22日(水)	地域の現状
第2回	8月5日(水)	家庭裁判所の見学 日常生活自立支援事業について 生活支援員の業務について
第3回	8月19日(水)	家庭裁判所への提出書類作成 後見人業務の1年カレンダーの作成
第4回	9月2日(水)	対人援助の基礎
第5回	9月16日(水)	成年後見の実務
第6回	9月30日(水)	課題演習「事例を用いて成年後見人の役割を確認する」

・実 習 各実習 1人1回

	人数	日 程
高齢者施設 (中道デイサービス センター)	5人	8月: 21日(金)、28日(金) 9月: 4日(金) *1日につき実習生1、2名参加
障害者施設 (甲府市障害者 センター)	5人	8月: 26日(水)、27日(木) 9月: 3日(木) *1日につき実習生1、2名参加
個別訪問 (日常生活自立支援 事業利用者宅)	5人	10月: 6日(火)、15日(木)、 16日(金)、21日(水)、 23日(金) *1日につき実習生1名参加

ウ 法人後見業務

・法人後見業務 11件

	令和元年度末			令和2年度末		
類 型	新規受任	終 了	年度末	新規受任	終 了	年度末
後 見	3	1	7	1	0	8
保 佐	0	0	1	0	0	1
補 助	0	0	2	0	0	2
合 計	3	1	10	1	0	11

エ 会議の開催

- ・「福祉後見サポートセンターこうふ」運営委員会

第1回 令和2年10月20日（火） 午後6時30分

- ・成年後見制度利用検討部会

第1回 令和2年11月16日（月） 午後1時30分

第2回 令和3年 1月13日（水） 午後1時30分

第3回 令和3年 3月 3日（水） 午後1時30分

- ・甲府市成年後見制度利用推進連携協議会

第3回 令和2年 7月30日（木） 午前10時

第4回 令和3年 2月12日（金） 午前10時

- ・定例会

第 7回 令和2年 5月 （書面による審査）

第 8回 令和2年 6月26日（金） 午後2時

第 9回 令和2年 8月27日（木） 午後2時

第10回 令和2年 9月25日（金） 午後2時

第11回 令和2年10月28日（水） 午後2時

第12回 令和2年11月27日（金） 午後2時

第13回 令和2年12月23日（水） 午後2時

第14回 令和3年 2月18日（木） 午後2時

第15回 令和3年 3月22日（月） 午後2時

- ・法人後見団体のネットワークづくり検討会

第1回 令和2年11月 4日（水） 午前10時

第2回 令和2年12月 1日（火） 午後1時30分

第3回 令和3年 1月14日（木） 午後1時30分

第4回 令和3年 2月17日（水） 午前10時

第5回 令和3年 3月24日（水） 午前10時

カ 広報活動等

- ・甲府市社会福祉協議会ホームページへの掲載
- ・甲府市社協だよりへの掲載
- ・成年後見制度に関する研修会等講師
- ・成年後見制度に関するパンフレットの作成

キ 啓発事業

第1回意思決定支援研修会

日 時 令和3年3月26日（金） 午後1時30分

方 法 ZOOMによるオンライン研修

参加者 33名

(2)日常生活支援事業

ア 日常生活自立支援事業

山梨県社会福祉協議会からの委託により、判断能力が十分でない認知症高齢者や知的障がい・精神障がいのある方々の日常生活にかかわる支払いや福祉サービスの利用などの支援をしました。

また、市民後見人養成研修修了者のうち希望者を市民生活支援員として登録し、支援にあたりました。

- ・担当地域 甲府市
- ・支援体制 専門員 1名
生活支援員 46名（うち市民生活支援員登録者36名）
- ・相談援助件数 957件
- ・利用者数 60名

・甲府地区自立生活支援計画策定委員会

日時 第1回 令和2年9月18日（金）午前10時

第2回 令和3年3月24日（水）午後1時30分

会場 第1回 甲府市社会福祉協議会 会議室

第2回 男女共同参画センター

出席委員 弁護士、司法書士、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士

イ 生活福祉資金等貸付事業

山梨県社会福祉協議会からの委託により、経済的自立と生活意欲の助長促進を目的として低所得世帯、高齢者世帯、障害者世帯等への貸付の相談窓口業務や山梨県社会福祉協議会への進達、滞納者への連絡・相談及び現地調査等の状況把握、貸付対象にならない場合の他機関等の紹介などを行いました。

また、民生委員や甲府市福祉保健部生活福祉課等との連携により貸付世帯への支援に努めました。

(ア)貸付資金の種類と貸付状況

① 生活福祉資金＜実施主体 山梨県社会福祉協議会＞

貸付件数 (R2.4.1 現在)	相談件数 (R3.3.31 現在)	新規貸付件数 (R3.3.31 現在)	貸付件数 (R3.3.31 現在)
71件	75件	3件	69件

- ・完済：5件

内訳：教育資金（教育支援費） 5件

② 臨時特例つなぎ資金＜実施主体 山梨県社会福祉協議会＞

貸付件数 (R2.4.1 現在)	相談件数 (R3.3.31 現在)	新規貸付件数 (R3.3.31 現在)	貸付件数 (R3.3.31 現在)
0 件	0 件	0 件	0 件

③ 山梨県高齢者居室等整備資金及び重度心身障害者居室等整備資金

＜実施主体 山梨県社会福祉協議会＞

貸付件数 (R2.4.1 現在)	相談件数 (R3.3.31 現在)	新規貸付件数 (R3.3.31 現在)	貸付件数 (R3.3.31 現在)
5 件	0 件	0 件	5 件

④ 要援護者緊急援助金＜実施主体 甲府市社会福祉協議会＞

相談件数 (R3.3.31 現在)	新規支給件数 (R3.3.31 現在)
7 件	7 件

(イ) 生活福祉資金返済の滞納整理

- ・ 滞納者相談（督促と面談含む） 4 1 名
- ・ 甲府社協督促状の送付（1 カ月以上滞納者） 9 名
- ・ 督促状の送付（県社協から直送） 1 2 名
- ・ 債務承認 0 名
- ・ 居住地調査 0 名

(ウ) 新型コロナウイルス感染症の影響による特例貸付（令和2年3月25日から）

新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業で、収入が減少した方を対象とした特例貸付（貸付上限枠や一部申請書類等の緩和）に対応しました。

①緊急小口資金（令和2年3月分含む）

相談件数	受付件数
3, 4 4 1 件	2, 5 0 8 件

②総合支援資金

相談件数	受付件数		
	新規貸付	延長貸付	再貸付
3, 2 9 7 件	1, 7 4 3 件	8 4 8 件	3 8 8 件

①②の合計

	相談件数	受付件数
合 計	6, 7 3 8 件	5, 4 8 7 件

4 福祉施設サービスの充実

甲府市福祉センター（５施設）、上九の湯ふれあいセンター、健康の杜センター及びいきいきプラザ（２施設）の計９施設の設置に係る甲府市の条例等を遵守する中、新型コロナウイルス感染予防及び感染拡大防止策を講じつつ、快適に利用することができるよう安全で安心な施設管理に努めました。

(1) 甲府市福祉センターの管理・運営（開館日数：238 日、臨時休館日数：54 日）

各福祉センターでは、６月９日から感染予防対策に関わる一定の利用制限の中で再開し、感染防止対策を徹底する中で入浴の利用や貸館を行いました。

ア 利用状況

(単位：人)

	令和元年度				令和2年度				前年度との比較			
	男	女	計	1日平均 利用者数	男	女	計	1日平均 利用者数	男	女	計	1日平均 利用者数
玉諸	30,987	27,696	58,683	219.0	5,803	5,595	11,398	47.9	△ 25,184	△ 22,101	△ 47,285	△ 171.1
山宮	9,538	14,803	24,341	90.8	3,240	3,568	6,808	28.6	△ 6,298	△ 11,235	△ 17,533	△ 62.2
貢川	28,901	19,587	48,488	180.9	6,214	5,040	11,254	47.3	△ 22,687	△ 14,547	△ 37,234	△ 133.6
相川	17,284	17,604	34,888	130.2	5,013	5,083	10,096	42.4	△ 12,271	△ 12,521	△ 24,792	△ 87.8
相生	19,659	21,573	41,232	153.9	4,095	3,999	8,094	34.0	△ 15,564	△ 17,574	△ 33,138	△ 119.9
合計	106,369	101,263	207,632	154.9	24,365	23,285	47,650	40.0	△ 82,004	△ 77,978	△ 159,982	△ 114.9

※新型コロナウイルス感染拡大防止策により、ふくし号（バス）の利用を中止しました。

イ 機能回復訓練等利用状況

(単位：人)

区 分		玉 諸	山 宮	貢 川	相 川	相 生
生活・健康・身上相談	R 元	2,637	3,649	2,070	7,674	4,556
	R 2	90	23	0	781	149
	比較	△ 2,547	△ 3,626	△ 2,070	△ 6,893	△ 4,407
介護予防・機能訓練	R 元	2,490	4,316	3,592	5,100	4,527
	R 2	21	25	581	101	183
	比較	△ 2,469	△ 4,291	△ 3,011	△ 4,999	△ 4,344
ヘルストロン、各種 マッサージ等利用者	R 元	18,818	5,571	8,359	9,924	13,672
	R 2	0	0	0	0	0
	比較	△ 18,818	△ 5,571	△ 8,359	△ 9,924	△ 13,672
療育指導・技能習得	R 元	26	43	1,093	0	173
	R 2	0	26	175	0	35
	比較	△ 26	△ 17	△ 918	0	△ 138
教養の向上・レク リエーション	R 元	6,530	4,197	11,142	4,775	3,393
	R 2	837	1,406	1,904	1,795	490
	比較	△ 5,693	△ 2,791	△ 9,238	△ 2,980	△ 2,903
シニアクラブ等に 対する援助等	R 元	1,029	1,353	2,982	3,044	594
	R 2	70	129	155	133	5
	比較	△ 959	△ 1,224	△ 2,827	△ 2,911	△ 589
その他 (救急対応他処置等)	R 元	12	225	16	498	862
	R 2	86	216	1	216	299
	比較	74	△ 9	△ 15	△ 282	△ 563
合 計	R 元	31,542	19,354	29,254	31,015	27,777
	R 2	1,104	1,825	2,816	3,026	1,161
	比較	△ 30,438	△ 17,529	△ 26,438	△ 27,989	△ 26,616

ウ 各種実施事業

区 分	玉 諸	山 宮	貢 川	相 川	相 生
生活・健康・ 身上等の相談 及び指導	・看護師による生活・健康・身上等の相談及び指導（日常相談業務）	・看護師による生活・健康・身上等の相談及び指導（日常相談業務）	・看護師による生活・健康・身上等の相談及び指導（日常相談業務）	・看護師による生活・健康・身上等の相談及び指導（日常相談業務）	・看護師による生活・健康・身上等の相談及び指導（日常相談業務）
療育指導及び技能習得	なし	・障害者団体等への施設の供与及び援助	・障害者団体等への施設の供与及び援助	なし	・障害者団体等への施設の供与及び援助
教養の向上・レクリエーション	・各自主グループ活動への施設供与及び援助	・各自主グループ活動への施設供与及び援助	・各自主グループ活動への施設供与及び援助	・各自主グループ活動への施設供与及び援助	・各自主グループ活動への施設供与及び援助
シニアクラブに対する援助等	・シニアクラブ活動への施設供与及び援助	・シニアクラブ活動への施設供与及び援助	・シニアクラブ活動への施設供与及び援助	・シニアクラブ活動への施設供与及び援助	・シニアクラブ活動への施設供与及び援助
介護予防・機能回復訓練	・すこやか地域サポーター養成講座	・すこやか地域サポーター養成講座	・すこやか地域サポーター養成講座	・すこやか地域サポーター養成講座	・すこやか地域サポーター養成講座
その他	・通所型介護予防事業への協力 ・救急対応	・実習生受入 ・通所型介護予防事業への協力 ・救急対応	・救急対応	・実習生受入 ・通所型介護予防事業への協力 ・救急対応	・通所型介護予防事業への協力 ・救急対応

- (2) 甲府市上九の湯ふれあいセンターの管理・運営（開館日数：243 日、臨時休館日数：67 日）
 新型コロナウイルス感染拡大防止策に伴い年度当初から臨時休館をしていましたが、
 6 月 1 9 日から、感染予防策に伴う一定の利用制限の中で再開をしました。

ア 利用状況

施設区分		利用料金 (円)	令和元年度 利用者数 (人)	令和2年度 利用者数 (人)	前年度 との比較	令和元年度 料金 (円)	令和2年度 料金 (円)	前年度との 比較
温泉 (市内)	一般	310	16,936	2,964	△ 13,972	5,151,180	918,840	△ 4,232,340
	小・中学生	100	1,555	302	△ 1,253	155,500	30,200	△ 125,300
	障がい者	110	2,383	515	△ 1,868	249,050	56,650	△ 192,400
	回数券購入者	3,100	－	－	－	1,199,900	483,600	△ 716,300
	回数券利用者	－	5,570	1,863	△ 3,707	－	－	－
温泉 (市外)	一般	730	4,776	1,244	△ 3,532	3,455,240	908,120	△ 2,547,120
	小・中学生	310	1,167	209	△ 958	351,390	64,790	△ 286,600
	障がい者	310	264	62	6	80,500	19,220	△ 61,280
	回数券購入者	7,300	－	－	－	21,800	7,300	△ 14,500
	回数券利用者	－	55	22	△ 33	－	－	－
	夜間(17時以降)	520	2,493	304	△ 2,189	1,277,590	158,080	△ 1,119,510
	団体(15名以上)	520	388	0	△ 388	199,700	0	△ 199,700
温泉(スタンプ特典)		－	1,309	294	△ 1,015	－	－	－
温泉スタンド		10円/10ℓ	－	－	－	29,220	32,340	3,120
施設利用者及び料金 (多目的室等)			2,661	0	△ 2,661	79,560	0	△ 79,560
事業収入及び自販機手数料等			－	－	－	1,413,644	166,054	△ 1,247,590
合 計			39,557	7,779	△ 31,778	13,664,274	2,845,194	△ 10,819,080
1日平均			139.8	32.0	△ 107.8	48,283.70	11,708.62	△ 36,575.1

イ 施設利用状況

施設区分	令和元年度 利用者数 (人)	令和2年度 利用者数 (人)	前年度との 比較	令和元年度 料 金 (円)	令和2年度 料 金 (円)	前年度との 比較
会議室	423	0	△423	16,750	0	△16,750
多目的室	2,192	0	△2,192	60,460	0	△60,460
栄養実習室	46	0	△46	2,350	0	△2,350
合 計	2,661	0	△2,661	79,560	0	△79,560
1日平均	9.40	0	△9.40	281.1	0	△281.1

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止策により、バスの利用を中止しました。

(3) 甲府市健康の杜センター（開館日数：248日、臨時休館日数：59日）

昨年度の3月6日からトレーニング室・調理実習室について、本年度4月8日から多目的室・会議室について、同じく4月14日からゲートボール場について新型コロナウイルス感染拡大防止策に伴い臨時休館をしていましたが、6月2日にゲートボール場を、同じく6月16日にその他の施設を感染予防策に伴う一定の利用制限の中で再開をしました。

施設区分	令和元年度 利用者数 (人)	令和2年度 利用者数 (人)	前年度 との比較	令和元年度 利用料 (円)	令和2年度 利用料 (円)	前年度 との比較
多目的室	7,148	1,490	△ 5,658	74,990	30,780	△ 44,210
会議室	1,252	131	△ 1,121	14,540	870	△ 13,670
集会室1	1,772	9	△ 1,763	4,440	300	△ 4,140
集会室2	1,938	339	△ 1,599	18,370	12,370	△ 6,000
調理実習室	299	0	△ 299	8,080	0	△ 8,080
トレーニング室	1,249	551	△ 698	201,930	129,130	△ 72,800
幼児コーナー	4,625	546	△ 4,079	-	-	-
ゲートボール場	200	0	△ 200	-	-	-
芝生広場	758	577	△ 181	-	-	-
親水公園	424	63	△ 361	-	-	-
中道つどいの広場	4,339	638	△ 3,701	-	-	-
その他（駐車場利用等）	1,728	1,222	△ 506	-	-	-
合 計	25,732	5,566	△ 20,166	322,350	173,450	△ 148,900
1日平均	83.8	22.4	△ 61.4	1,050.00	699.4	△ 350.6

(4) 甲府市いきいきプラザ（開館日数：248日、臨時休館日数：59日）

本年度4月8日からいきいきプラザ本館について、同じく4月14日から上曽根ゲートボール場について新型コロナウイルス感染拡大防止策に伴い臨時休館をしました。6月2日にゲートボール場を、同じく6月16日に本館を感染予防策に伴う一定の利用制限の中で再開をしました。

ア 上曽根いきいきプラザ

施設区分	令和元年度 利用者数 (人)	令和2年度 利用者数 (人)	前年度 との比較	平成元年度 利用料 (円)	平成2年度 利用料 (円)	前年度 との比較
集会室	405	6	△ 399	9,860	410	△ 9,450
多目的室	394	6	△ 388	10,500	780	△ 9,720
ゲートボール場	0	0	0	－	－	－
その他	0	0	0	－	－	－
合 計	799	12	△ 787	20,360	1,190	△19,170
1日平均	2.6	0.04	△2.6	66.3	4.8	△61.5

イ 古関・梯いきいきプラザ

施設区分	令和元年度 利用者数 (人)	令和2年度 利用者数 (人)	前年度 との比較	平成元年度 利用料 (円)	平成2年度 利用料 (円)	前年度 との比較
多目的室	87	0	△87	1,180	0	△1,180
集会室	107	0	△107	1,250	0	△1,250
合 計	194	0	△194	2,430	0	△2,430
1日平均	0.6	0	△0.6	7.9	0	△7.9

5 在宅福祉サービス事業の経営

社会情勢の変化の動向を見極めながら、令和元年度に実施した在宅福祉サービス事業の見直しを更に進め、経営の改善に取り組むとともに、新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら、地域住民ケアの包括的支援と利用者へのサービス提供に努めました。

また、職員にあっては、コロナ禍であるため内部研修を中心に情報収集や自己研さんなど資質の向上にも努めました。

(1)居宅介護支援事業

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活が続けられるよう、地域住民や地域包括支援センター及び医療と介護事業者などの他職種と連携を図り、協働しながら在宅生活を支えました。

なお、居宅介護支援事業所は、事業の見直しにより令和3年3月31日をもって終了となったため、利用者の円滑な他事業所への移行を行いました。

項 目	令和元年度		令和2年度		前年度との比較	
	件 数	利用者数	件 数	利用者数	件 数	利用者数
居宅サービス計画作成	804	78	548	61	△256	△17
介護予防ケアマネジメント作成	27	3	27	3	0	0

(2)訪問介護事業

利用者の支援には、介護支援専門員や地域包括支援センターと情報共有を図り、医療が必要な利用者には医療関係者とも「顔の見える関係づくり」を心掛けたサービス提供に努めました。

また、保険外サービスとして移送サービスを新たに追加し、利用者サービスの充実にも取り組みました

項 目	令和元年度		令和2年度		前年度との比較	
	件 数	利用者数	件 数	利用者数	件 数	利用者数
訪問介護	9,212	64	7,995	54	△1,217	△10
介護予防・日常生活支援 総合事業	1,465	19	1,348	19	△117	0

(3)通所介護事業

新型コロナウイルス感染症により人的接触や外出の自粛を余儀なくされ、地域住民との交流等も制限されるなか、日常生活の質を維持しつつ感染症防止に取り組みながらサービス提供に努めました。

また、保険外サービスとして移送サービスを開始し、利用者サービスの充実に取り組むとともに、デイサービスの様子を紹介した「中道デイ通信」の初めての発行や介護フェアに利用者の作品を初出品するなど、開かれたデイづくりにも取り組みました。

なお、甲府市上九一色デイサービスセンターは、令和2年4月1日からデイサービス事業を休止しているため、指定管理施設としての管理を行いました。

・甲府市中道デイサービスセンター

項 目	令和元年度		令和2年度		前年度との比較	
	件 数	利用者数	件 数	利用者数	件 数	利用者数
通所介護（地域密着）	2,778	29	2,466	26	△312	△3
介護予防・日常生活支援総合 事業	211	4	180	3	△31	△1
営業日数	308 日		308 日		0	

(4)地域包括支援センター事業

地域包括ケア体制の構築に向け、中道・上九一色地区の中核機関として甲府市保健師や生活支援コーディネーターなど様々な職種と連携を図りました。コロナ禍で高齢者が集まる機会や地区組織の集まりも大幅に減りましたが、感染防止対策を行いながら開催された地区組織の会議には積極的に参加し、地域住民との顔の見える関係づくりや地域課題の共有などに取り組みました。

項 目	令和元年度		令和2年度		前年度との比較	
	件 数	利用者数	件 数	利用者数	件 数	利用者数
総合相談対応	331	217	251	179	△80	△38
介護予防サービス計画作成	174	22	209	22	35	0
介護予防ケアマネジメント作成	198	30	211	30	13	0
元気アップ高齢者実態把握	209		117		△92	

(5)居宅生活支援事業（障がい福祉サービス）

障がい特性を受け入れ、自立に向けた生活と地域社会の中で「自分らしく」安心した日常生活を送りながら社会参加ができるよう、情報提供を行うとともに地域医療関係者や計画相談支援事業所との連携に努めながら支援しました。

また、保険外サービスとして移送サービスを新たに追加するなど、サービスの充実にも取り組みました。

項 目	令和元年度		令和2年度		前年度との比較	
	件 数	利用者数	件 数	利用者数	件 数	利用者数
居宅訪問介護	7,452	45	7,605	43	153	△2
同行援護	1,550	32	1,371	30	△179	△2
移動支援	645	12	693	11	48	△1

6 法人運営・財政基盤の強化

(1)「甲府市社会福祉協議会強化発展計画」の進行管理

令和2年度の「甲府市社会福祉協議会強化発展計画」実施計画については、評価検討委員会において、事業実績や課題などを評価し、事業効果を高めるための検討など、適確な進行管理に努めました。

今年度の法人運営における主要な課題への取り組み結果は、次のとおりです。

ア 人材育成基本方針等の策定

人材育成基本方針に基づき、人事評価を実施するとともに、新たに職員研修計画を策定し、本協議会の将来を担う職員の育成に努めました。

イ 財源の確保

自主財源としての会費収入の確保に向けて、自治会及び地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会等の協力のもと、加入促進に向けた取組を進めました。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、職員による事業所訪問は行わず、192の事業所に対し、郵送にて会員加入の依頼を行いました。

また、市社協や関係団体の役員により組織する「甲府市社会福祉協議会会費検討委員会」を開催し、新たな会員・会費の管理方法や自治会への会費取扱手数料等に

ついて協議を行いました。

この外、自主財源としての後見報酬や上九の湯の施設利用料などを始め、行政などからの委託料、補助金、助成金などの財源確保に努めました。

・会費納入集計結果……地区社協及び市社協集約分の合計（過去３ヶ年）

年 度	一般会員・特別会員				法人会員		団体会員		合　　計			
	市社協扱い		地区社協扱い									
	納入額 （円）	件 数	納入額 （円）	件 数	納入額 （円）	件 数	納入額 （円）	件 数	納入額 （円）	件 数	前年度比	
											納入額 （円）	件 数
H30	244, 500	73	23, 258, 700	44, 388	1, 415, 000	253	240, 000	25	25, 158, 200	44, 739	159, 500	△279
R1	62, 600	88	22, 976, 150	43, 998	1, 455, 000	277	162, 000	22	24, 655, 750	44, 385	△502, 450	△354
R2	75, 000	79	22, 731, 240	44, 258	1, 262, 000	229	167, 000	23	24, 235, 240	44, 589	△420, 510	204

ウ 広報啓発活動の展開

(ア)「甲府市社会福祉功績者表彰式」の開催

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「第４５回甲府市社会福祉大会」の開催は中止とし、表彰式のみを行う「甲府市社会福祉功績者表彰式」を甲府市との共催で開催し、長年にわたり社会福祉に功績のあった方々を顕彰しました。

- 開催日 令和２年１０月２２日（木）
- 会 場 甲府市役所本庁舎 ６階会議室
- 顕彰者 表彰状３７名・１団体、感謝状７８名・８法人・２団体

(イ) こうふ社協だより（まごころ）の発行

広報紙の発行（年２回）を通じて、本協議会の業務内容や地域における活動の紹介、福祉サービス等の情報の発信を行いました。

市民の目線に立った見やすい紙面構成に努め、地域福祉活動への関心の醸成を推進するとともに広告を募集し、財源の確保にも努めました。

(ウ) ホームページの充実とＳＮＳを活用した情報発信

ホームページは事業等の情報を毎月更新するとともに、財政状況などの法人情報についても積極的に公開し、広報の充実にも努めました。また、バナー広告を募集し、財源の確保にも努めました。

ＳＮＳの活用については、ＬＩＮＥによる情報発信の運用を令和３年３月から開始しました。

(2)会議の開催状況

ア 正副会長会議（５回開催）

理事会、評議員会に先立って、これらの会議に提案する議案などについて、正副会長による審議を行いました。

開催日 令和２年５月１９日（火）、８月２４日（月）、１１月２日（月）、
１１月２７日（金）、令和３年３月８日（月）

イ 理事会（５回開催）

日 時 令和２年５月２９日（金）

場 所 書面による議案の同意

議 案 第１号 社会福祉法人甲府市社会福祉協議会理事について
第２号 社会福祉法人甲府市社会福祉協議会監事について
第３号 社会福祉法人甲府市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について
第４号 社会福祉法人甲府市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について
第５号 令和元年度社会福祉法人甲府市社会福祉協議会事業報告について
第６号 令和元年度社会福祉法人甲府市社会福祉協議会決算について
第７号 社会福祉法人甲府市社会福祉協議会評議員会の開催について

日 時 令和２年６月１７日（水）

場 所 書面による議案の同意

議 案 第８号 社会福祉法人甲府市社会福祉協議会副会長の選定について

日 時 令和２年１１月１２日（木）午前１０時

場 所 甲府市南公民館 １階大ホール

議 案 第９号 社会福祉法人甲府市社会福祉協議会理事について
第１０号 社会福祉法人甲府市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について
第１１号 令和２年度社会福祉法人甲府市社会福祉協議会上半期（４月～９月）事業報告について
第１２号 令和２年度社会福祉法人甲府市社会福祉協議会上半期（４月～９月）予算執行状況について
第１３号 令和２年度社会福祉法人甲府市社会福祉協議会社会福祉事業区分補正予算（第１号）について
第１４号 社会福祉法人甲府市社会福祉協議会居宅介護支援事業について
第１５号 社会福祉法人甲府市社会福祉協議会評議員会の開催について

日 時 令和2年11月30日（月）午後2時
場 所 男女共同参画センター
議 案 第16号 社会福祉法人甲府市社会福祉協議会職員給与規程等の一部を
改正する規程制定について
第17号 社会福祉法人甲府市社会福祉協議会職員の育児・介護休業等
に関する規則の一部を改正する規則制定について
第18号 社会福祉協議会会員・会費管理方法及び取扱手数料等について

日 時 令和3年3月16日（火）午後2時
場 所 甲府市南公民館 1階大ホール
議 案 第19号 令和2年度社会福祉法人甲府市社会福祉協議会社会福祉
事業区分補正予算（第2号）について
第20号 令和2年度社会福祉法人甲府市社会福祉協議会公益事業
区分補正予算（第1号）について
第21号 社会福祉法人甲府市社会福祉協議会定款の変更について
第22号 社会福祉法人甲府市社会福祉協議会諸規程の一部改正について
第23号 令和3年度社会福祉法人甲府市社会福祉協議会事業計画（案）
について
第24号 令和3年度社会福祉法人甲府市社会福祉協議会予算（案）
について
第25号 社会福祉法人甲府市社会福祉協議会役員等賠償責任保険契約
の締結について
第26号 社会福祉法人甲府市社会福祉協議会評議員会の開催について

ウ 評議員会（3回開催）

日 時 令和2年6月11日（木）午後2時
場 所 かいてらす（山梨県地場産業センター） 3階大ホール
議 案 第1号 社会福祉法人甲府市社会福祉協議会理事の選任について
第2号 社会福祉法人甲府市社会福祉協議会監事の選任について
第3号 令和元年度社会福祉法人甲府市社会福祉協議会事業報告
について
第4号 令和元年度社会福祉法人甲府市社会福祉協議会決算について

日 時 令和2年11月24日（火）午後2時
場 所 甲府市南公民館 1階大ホール
議 案 第5号 社会福祉法人甲府市社会福祉協議会理事の選任について
第6号 令和2年度社会福祉法人甲府市社会福祉協議会上半期
（4月～9月）事業報告について
第7号 令和2年度社会福祉法人甲府市社会福祉協議会上半期
（4月～9月）予算執行状況について

第 8 号 令和 2 年度社会福祉法人甲府市社会福祉協議会社会福祉
事業区分補正予算（第 1 号）について

第 9 号 社会福祉法人甲府市社会福祉協議会居宅介護支援事業について

日 時 令和 3 年 3 月 2 3 日（火）午後 2 時

場 所 甲府市中道公民館 会議室

議 案 第 10 号 令和 2 年度社会福祉法人甲府市社会福祉協議会社会福祉
事業区分補正予算（第 2 号）について

第 11 号 令和 2 年度社会福祉法人甲府市社会福祉協議会公益事業
区分補正予算（第 1 号）について

第 12 号 社会福祉法人甲府市社会福祉協議会定款の変更について

第 13 号 令和 3 年度社会福祉法人甲府市社会福祉協議会事業計画（案）
について

第 14 号 令和 3 年度社会福祉法人甲府市社会福祉協議会予算（案）
について

エ 監査会（1 回開催）

日 時 令和 2 年 5 月 1 4 日（木）午前 1 0 時

場 所 男女共同参画センター

監 査 (1)令和元年度社会福祉法人甲府市社会福祉協議会事業監査
(2)令和元年度社会福祉法人甲府市社会福祉協議会会計監査

オ 評議員選任・解任委員会（2 回開催）

日 時 令和 2 年 5 月 2 9 日（金）

場 所 書面による議題の同意

議 題 (1)社会福祉法人甲府市社会福祉協議会評議員の選任について

日 時 令和 2 年 1 1 月 1 6 日（月）午後 1 時 3 0 分

場 所 甲府市社会福祉協議会 会議室

議 題 (1)社会福祉法人甲府市社会福祉協議会評議員の選任について

カ 表彰等審査委員会の開催（2 回開催）

日 時 令和 2 年 7 月 2 日（木）午前 1 0 時

場 所 男女共同参画センター

議 題 (1)ボランティア功労者に対する厚生労働大臣表彰の審査について
(2)全国社会福祉協議会会長表彰等候補者の審査について
(3)山梨県知事表彰等候補者の審査について

日 時 令和 2 年 9 月 1 5 日（火）午前 1 0 時

場 所 甲府市社会福祉協議会 会議室

議 題 (1)山梨県社会福祉協議会会長表彰等候補者の審査について

(2)甲府市社会福祉協議会会長表彰等候補者の審査について

キ 地区社会福祉協議会会長会議の開催（２回開催）

日 時 令和２年６月１１日（木）午後３時

場 所 かいてらす（山梨県地場産業センター） ３階大ホール

内 容 (1)社協会費について
(2)令和２年度各種事業申請書等の提出について
(3)赤い羽根共同募金配分金事業及び地域ぐるみボランティア活動
推進事業について
(4)甲府市福祉センターの再開について

日 時 令和３年１月２５日（月）午後２時

場 所 甲府市南公民館 １階大ホール

内 容 (1)「甲府市笑顔ふれあい訪問サポート事業」について
(2)社会福祉協議会会費取扱手数料等について

ク 会費検討委員会の開催（１回開催）

日 時 令和２年１１月２７日（金）午前１０時

場 所 甲府市相生福祉センター ２階会議室２

内 容 (1)甲府市社会福祉協議会会費に関する課題の対応について